

東北地方太平洋沖地震にかかる 篠山市災害支援対策本部会議次第(第1回)

と き 平成23年3月14日
午後5時00分から
ところ 本庁舎 301

1. 確認事項

災害支援対策本部の設置 【総括部より】

午前11時00分に市長を本部長として篠山市災害支援対策本部を設置

2. 報告事項

今回の震災に対する国・県の動き【総括部より】

【別紙】

今回の震災に対する本市の動き【総括部より】

【別紙】

今後の対応

【一般市民の方からの支援物資】

一般市民の方からの支援物資の提供については、基本的にお断りする。
なお、被災地から要請があれば改めて検討する。

【義援金】

本日、正午から市役所（福祉総務課）各支所において受付を開始済み。
ほかの公共施設においても、募金箱を設置済み。

【人的・物的支援】

今後、県を通じて人的・物的支援要請が考えられるので、出来る限りの対応をされたい。

現時点では、消防本部、上水道課において、支援部隊の派遣予定あり。

3. その他

4. 閉会

1. 地震の概要(気象庁)

平成23年東北地方太平洋沖地震

- (ア) 発生日時 平成23年3月11日(金) 14時46分頃
(イ) 震源及び規模 三陸沖 深さ24km、マグニチュード9.0
(ウ) 各地の震度
震度7 宮城県北部
震度6強 宮城県南部、中部、福島県・茨城県・栃木県の一部
震度6弱 岩手県沿岸南部、福島県・群馬県・埼玉県・千葉県の一部
(エ) 津波 各地で3mを超え、大きいところでは10mを超えている。

長野県北部を震源とする地震

- (ア) 発生日時 平成23年3月12日(土) 3時59分頃
(イ) 震源及び規模 長野県北部 深さ8km、マグニチュード6.7
(ウ) 各地の震度
震度6強 長野県北部
震度6弱 新潟県中越

2. 被災状況等

- (ア) 人的被害(警察庁14日10時発表)
死者1,627名、行方不明1,720名、避難者36万人
(イ) 火災件数(消防庁14日10時30分発表)
火災発生件数220件(うち79件延焼中)
(ウ) 建築物被害(消防庁14日10時30分発表)
全壊4,673棟 半壊2,284棟、一部損壊47,200棟
(エ) ライフライン被害
停電 約125万世帯で停電(電力会社14日10時30分発表)
水道 13県140万世帯で断水(厚生労働省13日16時発表)
通信 固定電話、携帯電話共に利用不可多数(総務省13日15時発表)

3. 支援要請等

- (ア) 飲み物、食べ物、燃料などの物資
(イ) 家屋被害調査業務
(ウ) 災害復旧査定
(エ) ボランティアコーディネーター

- (オ) 避難所運営
- (カ) 選挙事務
- (キ) 物資輸送
- (ク) 総合窓口
- (ケ) 罹災証明発行
- (コ) 保健師派遣
- (サ) 給水車
- (シ) 水道技術員派遣
- (ス) 災害廃棄物搬送・処理 など

4. 兵庫県への支援対策

実施中

- (ア) 警察広域緊急援助隊 186名派遣
- (イ) 緊急消防援助隊 263名派遣
- (ウ) 医療チームの派遣 58名派遣
- (エ) 避難者対策
アルファ化米 10,000食
飲料水 10,000本 ほか

- (オ) 健康対策 先遣隊保健師2名派遣
- (カ) 給水支援 千葉県、茨城県へ派遣
- (キ) 復旧対策 先遣隊3名派遣
- (ク) 見舞金 300万円 岩手県などの3県

実施決定

- (ア) 現地連絡所の開設 3名
- (イ) 復旧対策 技術者 12名派遣

現在の対応状況(平成 23 年 3 月 14 日 16 時現在)

支援物資搬送(茨城県笠間市)

ブルーシート 54 枚

3 月 12 日 12 時赤穂市へ届け赤穂市から笠間市へ搬送

支援物資搬送(岩手県一関市)

ペットボトル(500ml) 2,000 本

アルファ化米 500 食

ポリ容器 80 個

【搬送隊】 隊長:新才博章(市民生活部)、酒井正幸(総務部)、
倉 剛史(保健福祉部)、辻川貴志(まちづくり部)、
細見 裕(農都創造部)、村上 稔(政策部)、
橋元工(篠山市社会福祉協議会)、小林健太郎(篠山市社会福祉協議会)

3 月 13 日 午前 8 時一関市へ向けて出発

現在の状況

本日、午前 11 時、一関市に到着、資材を下ろして帰路の途中。

緊急消防援助隊(宮城県亘理町 山下地区・坂元地区)

3 月 14 日 午前 7:30 消火隊(消防ポンプ自動車) 1 隊

大路司令補以下 5 名が阪神ブロック集合場所宝塚末広公園に出発